

農業の未来・後継者問題



飯島洋省 議員

問 農地利用最適化推進委員の活動実績、市の農業政策について伺う。

答 経済部長 28. 29年度、農地利用集積は114ヘクタール、遊休農地の解消は17.9ヘクタールの実績です。新規参入の促進は、29年度は2

経営体が参入されました。これまで、農業用機械の購入や施設整備に国・県の補助事業を活用支援、老朽化した農業用パイプハウスの新設や建てかえの資材費支援、稲しま葉枯れ病対策航空防除の助成等、農家負担の軽減を行っております。

今後は、持続可能な農業に向け、認定農業者の法人化の促進、農地集積による作業の効率化、多面的機能支払交付金制度の活用により力を入れていきます。

また、農村環境の保全・維持活動への支援規模拡大・大型機械の導入への補助事業など積極的に取り組み、農業経営基盤の安定を図ります。

また儲かる農業を推進するため、専門家有識者を交えた農業の未来について、全体を包括するような組織を前向きに検討していきます。

問 さくらがわ地域医療センターの開院した地域医療センターの利用状況について伺う。

答 総合戦略部長 11月の外来1日の平均患者数は、目標163人に対し189人、一般病床の利用率は、55.6%に対し60.7%と目標を上回っております。

市の基幹病院として、初期救急のほか対応可能な二次的救急、小児医療などに力を入れていきます。休日・夜間の救急体制は、内科または外科1名の医師を配置し、常勤医2名で対応しています。白内障など目の疾病等に対する医療体制の整備、健診等の推進、訪問看護の新設等、地域に密着したサービスを実現しています。

その他の質問
・茨城国体への取り組み
・旧県西総合病院の今後

上曾トンネル再設計



榎戸和也 議員

問 10月議会での私の質問に、建設部長は「現在県が再設計中です」と答えた。何に対する「再設計」で、何時できるのか。

答 建設部長 13年前の110億円案に対して、3月15日までにできると県から聞いています。

問 市長は、「幅1.5メートル増のトンネルが115億円までできる」と選挙で宣伝し、その根拠となる県文書の私への開示は拒んだ。市長は「私のところに来れば見せた」と答えたが、部長

は、「公表すべきものではない」と言う。斤内不一致はないか。あの115億円は一体何だったのか。

答 市長 審議途中の資料を出したのは私です。その点についてはお詫びします。

問 大和駅北開発。市長は、「しっかりとした計画をもって土地を買った」と言うが、今後の事業内容・市の支出額が全く不明である。市はここに、既出・既決の約100億円に加え、今後、さらに幾らのお金を入れるのか。

答 総合戦略部長 病院西側の幹線道路を水戸線まで延ばす計画や、これに伴う

北側駅前広場の整備については、JR東日本との調整が必要なので、現在具体的には進んでいません。

45年度財政計画

問 平成45年度には、合併以来の大口借入れの返済が全て重なる。そのときの貯蓄や借入れの計画額は幾らか。

答 総務部長 不確定要素が多く、予測困難で、45年度の財政計画はお示しできません。

薬局等への土地売却

問 市は、どういった根拠と経緯で、また非公募の随意契約で、薬局2社に病院西の土地を売ったのか。

答 総合戦略部長 隆仁会が第三者機関を経て選定し、開発公社が相手方に販売したということだけです。

ヤマザクラの里づくり



軽部 徹 議員

問 桜川市が進めている「ヤマザクラの里づくり」について、行政区と連携して里山を整備する取り組みの進捗状況と、今後に向けた来年度の予算編成を伺う。

答 総合戦略部長 桜川市では、昨年度から行政区と連携した桜の里づくり支援事業を実施しています。これまでに5地区からの申請がありまして、この事業では、区長が行政区内の意見をまとめるのが難しいというのが課題ですが、本事業の重要性を踏ま

えながら、補助金の増額についても検討し、実施地区の負担軽減に努めていきたいと思っております。

問 来年度から桜川市に配分予定になっている森林環境税の内容とヤマザクラの里づくりへの活用方針について伺う。

答 経済部長 平成31年度から譲与が開始される森林環境税は、温室効果ガス排出削減や災害防止等を目的に創設されたもので、間伐や森林整備、人材育成等に活用できる財源です。これらの事業は、ヤマザクラの

保全や植林と非常に関連深いため、可能な限り活用を図りたいと考えています。桜川市では、来年度約500万円の配分になる予定で、今後、配分額は増加していく見込みです。

身近なみどり整備推進事業については、事業費のほとんどを山林の伐採に充てており、これまで3年間で20地区の森林整備を実施しています。

今後それぞれの事業を十分に活用し、地域の実情に即した森林整備を進めるとともに、ヤマザクラの里づくりの推進を図っていきます。

その他の質問
・ヤマザクラの里づくりにおける小中学校との連携について

※事業を実施する行政区に年間最大5万円の助成を行う事業。里山の下草刈り等を行う際の手間代等に、活用が可能。その他、ヤマザクラの苗木の配布なども行っている。

審議された議案と結果 第4回定例会 (12月4日~12月7日)

平成30年度補正予算	
一般会計 (第6号)	可決
専決処分	
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市一般会計補正予算 (第5号))	承認
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市国民健康保険特別会計補正予算 (第3号))	承認
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第3号))	承認
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号))	承認
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市介護保険特別会計補正予算 (第2号))	承認
専決処分の承認を求めることについて (平成30年度桜川市水道事業会計補正予算 (第3号))	承認

条例の制定・改正	
桜川市市街化調整区域に係る開発許可等の基準を定める条例	可決
桜川市人事行政の運営等の公表に関する条例の一部を改正する条例	可決
桜川市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決
桜川市印鑑条例の一部を改正する条例	可決
人事・その他	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	適任
土地の取得について	可決
議員提出議案	
医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書	可決
議会改革特別委員会の設置に関する決議	可決
陳情・請願	
議会として、「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情	趣旨採択
押しボタン式信号機設置に関する請願	採択